



入間川東小だより

「笑顔」に向かって かんがえ なかよく たくましく

令和4年11月30日
狭山市立入間川東小学校
在籍児童数 657名
電話 04-2952-3118
校長 井上 健

南校舎3階の窓には、外から見えるように「えがお あいさつ おもいやり」の3つの言葉が大きく掲示されています。これは、数年前、児童会で作成したスローガンと聞いています。

先日、知り合いの市外の先生と久しぶりに会い、私の学校名を告げると、「ああ、『えがお あいさつ おもいやり』の学校ですよ。」と言われました。その方は電車通勤をされている方です。もちろん学校関係者なので、車窓から見える校舎を見て、記憶していただいたのかなと思いますが、改めて、電車に乗っている方にも本校を堂々と宣伝していたのか！と気づかされました。

このスローガンは、言いやすいし、とても覚えやすいフレーズです。作成した当時の子供たちの学校生活に対する思いがこの言葉であり、これからも大事にしていきたいと思えます。今、子供たちは「笑顔」に向かったの学校生活を送っています。先日の「東っ子まつり」では、数多くの「思いやり」の姿を見ることができました。上の学年が下の学年の子供たちのことを考えながら、やさしくふるまう様子が随所に見受けられ、学年帽子の6つの色あいの「笑顔」という花が校舎中に咲き乱れました。とても心地の良い美しい光景でした。

ただ、もう一つの「あいさつ」については、少し課題があります。15日に、学校評議員会議（※）がありました。その日は、評議員の方々には給食を試食していただき、昼休みを参観した後に、最近の子供たちの様子について情報共有を行いました。その中で、登校時のあいさつについて、ご意見をいただきました。「元気に挨拶をしている子もいるが、全体的にあいさつの声小さかったり、返ってこなかったりすることが多い。」というものでした。ギリギリに起きているのか、寝不足なのか。登校時には、通学班の集合場所に保護者の方や、ベストを着た地域の方が主要な場所で見守ってくれています。大きく宣伝している「えがお あいさつ おもいやり」の言葉をキャッチコピーで終わらせるのではなく、東っ子が日々それを実践できるように生活させたいと思えます。もちろん、子供たちだけではなく、東っ子を取り巻く保護者の皆さんや教職員、地域の方々も含め、地域内で『あいさつ』を広めていけたらと思えます。寒さに負けず、さわやかなあいさつの輪を広げてまいりましょう！



※ 公立学校の運営に保護者や地域住民の意向を幅広く取り入れるための制度。平成12年度から全国的に実施している。地域社会に開かれた学校づくりを推進する一つの手立てとして、地域住民の学校運営への参画の仕組みを制度的に位置づけたもの。

なお、本校は、令和5年度より学校運営協議会制度に基づき、コミュニティ・スクールとなる予定です。この制度は、平成17年度より学校評議員制度に代わるものとして、全国的に展開されており、本市ではすでに約半数の学校がコミュニティ・スクールとなっています。委員の方は、学校経営方針を承認したり、意見を述べていただいたりして、地域の教育力を生かす取り組みを模索しながら、学校運営に携わっていただきます。

幼稚園との連携から 成長の原点は「真似る」ことから

「学ぶ」の語源は「真似る」という説があります。「東っ子まつり」も、真似る場になっていることは今までの高学年の思いやりの姿勢や態度そのものが、下学年に引き継がれていることでよく分かります。先輩の姿を見て、高学年になったときに「次は自分が」という思いになると共に、いろいろな店を体験して、「今度はこんな店をやってみたい」という思いを抱きます。人との関わりや様々な経験を通して、真似たいということが自らの学びにつながり、うまくいってもいなくてもそれが成長につながっていくのです。

今回の「東っ子まつり」では、3年ぶりに入間川幼稚園の年長組の子供たちが参加しました。幼稚園の先生が園児を3つのグループに分けて、後半のお店に参加しました。

そして、先週、幼稚園を参観させていただく機会がありました。そこで、何と！「東っ子まつり」の参加を機に、園児からの「自分たちもやってみたい」ということから、同じような取組をしていました。校内だけではなく、幼稚園との連携の中で、小学生が園児に影響を与えているということに嬉しさを感じました。隣接している場の利点を生かし、今後もお互いに成長し合えるようなつながりが持てたらと思います。

また、子供たちは、日々、アイドルやスター、ヒーローに憧れます。身近なところでは、親や先生が、子供たちのモデルになると言われています。だからこそ、子供たちのより良き成長を支援する私たちが、良きモデルでありたいと願う次第です。私自身も子供たちの身近にいる大人として、憧れるような、真似たいと感じられるような人でいたいなと思っています。



ゲーム屋さん
「的当て」の的を作っている園児

個人面談へのご協力に感謝申し上げます

本日までの個人面談へのご協力に感謝申し上げます。ただ、今月中旬以降、第八波の波が本校へも、と言う状況だったのか、2週間前より5つの学級を順次、閉鎖しました。（今週から欠席者が減っております。）本校は、コロナが始まって以来、駅から近い学区と言うことからなのか市内でもいち早く流行の兆しが出ているように感じます。引き続きのお願いとなりますが、体調のすぐれない場合や家族に体調不良者がいる場合には、登校を控えていただければ幸いです。

また、個人面談中とも重なり、保護者の皆様の中にも来校できなくなったり、職員の体調不良等もあったりと日程の変更を生じたケースが出てきております。変更した日程におきましては、計画されている授業を優先することから、特別日課を組むことができませんので、放課後の時間を活用させていただきます。

なお、引き続きオンライン面談を希望される方には、児童用端末を活用することを基本に実施する方向で考えています。オンライン面談の取組においては、保護者の方だけではなく、担任側も初めての取組となりますので、手際が悪くうまくいかず一部ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願いいたします。失敗を恐れず、前進したいと思っております。

■第2回学校評価 (保護者アンケート)のお願い

12/5(月)にスクリーン及び緊急メールにて、お知らせいたします。今回もオンラインで実施しますので、ご協力をお願いいたします。
配信され次第、ご回答ください。

◆狭山市からのお知らせ◆

“生活応援！”

子ども子育て応援金を支給”

狭山市では、物価高騰により、家計に影響を受けた子育て世帯を支援するため、児童手当対象児童1人当たり1万円の応援金を支給します。詳細は、後日配布予定のチラシまたは市広報12月号をご覧ください。

【12月の行事予定】

- 1日(木) 委員会活動
- 5日(月) 赤い羽根募金(～7日) 茶レンジスクール(4年生申込者)
- 7日(水) 緊急メール配信訓練(受信後、確認返信を)
- 8日(木) クラブ活動 大掃除
- 9日(金) C日課5時間 5年ブックトーク
- 10日(土) 土曜授業日 学校公開(各教室で道徳授業を公開予定)
- 12日(月) 茶レンジスクール(4年生申込者)
東っ子放課後教室(1.3.5年申込者)
- 14日(水) ベルマーク回収日
- 15日(木) 資源回収日 クラブ活動日
- 19日(月) 茶レンジスクール(4年生申込者)
- 20日(火) C日課5時間 14時30分下校
- 21日(水) B日課4時間 13時40分下校
- 22日(木) C日課4時間 13時50分下校【一斉下校】 給食最終日
- 23日(金) C日課3時間 11時40分下校 終業式